

# 翔陽

帯広市立翔陽中学校 学校便り第 2 号  
令和4・5・31 発行  
校長 海鋒 達也

《学校教育目標》  
豊かな心で たくましく  
意欲をもって ゆめ 希望を叶えよ

## 第12回体育祭の終了



5月28日、「共に～太陽にも負けない私達の子カラ～」のテーマのもと、第12回体育祭を実施しました。新型コロナウイルス感染症に伴う制約のある中でしたが、3年ぶりの全校開催となりました。開催に伴い、PTA三役・総務部・広報部の協力、地域施設の駐車場の借用、家庭でのご理解とご協力など、多くの支えによりこの日を迎えられることを感謝しております。



学級通信やホームページなどで詳しい様子を紹介していますが、子どもたちの姿をご覧いただき、今後、懇談会や学校評価等で感想をいただけると幸いです。



【翔陽四季の様子】

## 教育相談の実施

新学期が始まって2ヶ月、子どもたちは大きな行事を経験し、人との関わり方や距離感を学んでいます。学校では体育祭後より教育相談を実施し、一人一人の現在の状況や成長のために何が必要なのかを子どもと一緒に考えていきます。ご家庭でもお子様からお話を聞いていただき、助言していただけると幸いです。

「将来自立し、幸せになってほしい」という願いは、多くの大人が子どもに抱く思いです。将来自立するためにどんな力が必要なのか、幸せを感

じられるようになるにはどんな考え方が必要なのか、子どもが一つ一つの経験からそのヒントを見つけられるようにご家庭と一緒に働きかけていきたいと思っております。



## 6月の予定

- 1日(水) 教育相談～10日 ALT来校～14日 文化スポーツ後援会費/PTA会費現金納入日
- 2日(木) 内科検診(2年)
- 3日(金) 英語検定
- 4日(土) 全十勝春季大会(テニス・バドミントン・卓球・野球) 帯広市春季大会(ソフトボール) 全十勝中学校対抗陸上～5日 カブスリーグ(サッカー)
- 5日(日) 全十勝春季大会(バスケ・バドミントン・野球)
- 6日(月) 文化スポーツ後援会費/PTA会費振替日
- 9日(木) 内科検診(3年)
- 10日(金) 尿検査
- 11日(土) 全十勝春季大会(野球・バスケ・バレー・テニス・ソフトボール) 陸上第2回種目別記録会 カブスリーグ(サッカー)
- 12日(日) 全十勝春季大会(バスケ・バレー)
- 14日(火) 中体連壮行会
- 15日(水) 開校記念日
- 16日(木) 前期中間テスト 生徒会各委員会
- 18日(土) 帯広市夏季大会(野球)～19日
- 22日(水) おび学「消費者教育講座」(3年)
- 23日(木) 合同陸上大会(8組)
- 24日(金) 歯科検診
- 25日(土) 帯広市夏季大会(バスケ・サッカー・バレー・テニス・バドミントン・野球・ソフトボール) 陸上十勝選手権大会
- 26日(日) 帯広市夏季大会(バスケ・サッカー・テニス・野球・バドミントン)
- 28日(火) 尿検査(二次)

※感染状況により、変更もあります。

## 花壇整備・落ち葉拾い 生徒の皆さん 協力ありがとう

例年、PTA事業部やおやじの会の皆様で学校花壇の整備をしていただいておりますが、今年は生徒の有志「グリーン倶楽部」の皆さんで花壇整備や校舎周辺の落ち葉集めなど環境整備に取り組んでくれました。その姿を見た地域の方から「感心しました」とお褒めの言葉をいただいています。



【落ち葉や枯れ枝を集めている様子】



【翔陽中の校章を模った花壇】

## 生徒の健全な成長を目指して

コロナ禍において、感染予防と教育活動の両立は極めて難しい課題です。感染症から身を守ることに、生きるための資質・能力を身に付けること、どちらも命の問題です。学校行事や部活動、日々の活動の中で、かけがえのない感動を味わい、成長していく姿を願っていますが難しい状況が続いています。学校では連日何度も議論を重ねながら「できることをできるかぎり」取り組もうとしております。様々な変更が余儀なくされる場面が多々あることを申し訳なく思いますが、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

学校では、以下の取組を進めています。

### 1. 心身の健康と命を守る取組

#### 実態把握と生徒理解

##### (1) 保護者面談 <4月>

生徒一人一人の家庭での様子や学校での状況を交流することができました。

##### (2) アセス・いじめアンケート・面談 <5~6月>

学級全体と生徒個人の適応感をアセスにより調べ、本校のいじめ防止基本方針に基づき、子どもたちの声を聞き取り、面談しています。

※本校いじめ防止基本方針(ホームページ参照)

##### (3) 日常の見取りと声かけ

担任はもとより、学年団、教科担任、部活顧問等、多くの目で見守り、学年・学校のこととして共有して、指導に当たっています。

#### 安全指導

##### (1) 交通安全指導 <4月>

特に事故の多い自転車使用について指導しています。被害者にも加害者にもならない為の行動を考えてもらいました。また、自転車点検は各ご家庭で実施していただきました。

##### (2) 避難訓練 <5月16日>

コロナ禍での「命を守る活動」として避難経路や行動を確認しました。「自分の命は自分で守る」(小学生)から「危険を予測し回避する」(中学生)力をつけてほしい旨を伝えています。

##### (3) コロナ関連学習 <5月>

新型コロナウイルス感染症にかかわる学習を全学年で実施しました。  
(学習内容は以下のとおり)



#### <1> 見通しを持つ

自宅待機になった場合 → 規則正しい生活と家庭学習の充実  
(オンライン授業、eライブラリーやHP、今後はステディサブリの活用)

#### <2> 3つの“感染症”を絶つ

「病气」を絶つ → 新しい生活習慣の徹底  
「不安」を絶つ → 不確実な情報を広げない  
「差別」を絶つ → 大変なときこそ助け合い

#### <授業後の生徒の感想>

- ・感染対策をしっかりして、規則正しい生活をしていきたい。
- ・正しい情報で正しい判断をする。決して広げない。
- ・自分も感染するかもしれない。感染者の気持ちを考え、差別や偏見を言う人がいたら止めたい。
- ・安心して登校出来るように迎えたい。相談のつてあげたい。

## 2. 心のつながりを生む取組

集団づくりの礎となる様々な活動を、感染予防の取組として縮小・延期・工夫してきましたが、感染状況の落ち着きや市教委の指導のもと、「心のつながりを生み、自己有用感を高める活動」として体育祭や文化祭等の各種行事や協働的な学習活動を進めています。

また、生徒会が学年間のつながりを牽引し、「下級生は上級生に学び、上級生は下級生を大切に育てる」活動を通じて、お互いが使命と役割を自覚し、自己有用感を高めています。コロナ禍でも工夫しながら生徒会役員が中心となって取り組んでいます。